



947
2



かき抄中

なまじり

不書谷氏口傳

門人

吉川彦富
山口高端

筆受

一

かハ
か乃

かき抄中
あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

古
あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

かき抄中
あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

あはれいんごふらぢわびとこころのたまり

二

かく かろ かる

かく カク カク カク

カク カク カク カク カク

カク カク カク カク カク

カク カク カク カク カク

カク カク カク カク カク

かく カク

かく カク カク カク カク カク

カク カク カク カク カク

カク カク カク カク カク

カク カク カク カク カク

三

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かく カク カク カク カク カク

かたしや

かたしや 顕昭説。毎事也。凡の事、
カシヤ

カシヤ としは、何ものか。但し、
カシヤ

カシヤ。教は、
カシヤ

カシヤ。和文ニカシヤト云ル

カシヤ。古何カニツケテ
カシヤ

カシヤ。及拾
カシヤ

カシヤ。法
カシヤ

かたしや **カシヤ** 凡の事、
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

カシヤ。カシヤ。カシヤ。カシヤ。
カシヤ

九

^{森ナゲマリ}
^{スニ}
^{サモ}
^{チガヒナリ}
^{シヨク}
^{ルモシキ}
^{キツト}
^{テノクシ}
 ちかきあはれと松を風もさしせりかあるは花のよきある
 うらまへし〜うらまへし

かへり

えり

あり初也

何づら〜

あり但二代集は代より後を
 ありなるをむて〜
 うらまへ〜
 詞乃たまり〜
^古
^金
^古
 花乃りり〜
 白鳥乃り〜

十

^森
 みるもあ〜
 けよ

け

里

〜

け

と回

十一

あり〜
 あり〜
 あり〜

ら

〜

〜

〜

むら

ちかきあはれと松を風もさしせりかあるは花のよきある
 うらまへし〜うらまへし

五

ことろわい

Amo

Amo

Amo

Amo ^{シキリヨリモ} Amo ^{サキ} Amo

Amo ^{フタ} Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

六

Amo Amo Amo Amo

Amo Amo Amo Amo

Amo Amo Amo Amo

Amo Amo Amo Amo

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo Amo Amo Amo

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo Amo Amo Amo

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo Amo Amo Amo

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

Amo ^拾 Amo ^{シヤウニ威メ} Amo ^{シモリヨリモ} Amo ^{仰山十}

いふことなるを例にせしむるは例なり

祠

白く塗るは例なり

古

いふことなるを例にせしむるは例なり

金

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

木

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

例

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

例

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

いふことなるを例にせしむるは例なり

後茶 サレホトニ 後茶 サレホトニ 後茶 サレホトニ 後茶 サレホトニ

あは サレホトニ **あは** サレホトニ **あは** サレホトニ

大 ナモノカチ 大 ナモノカチ 大 ナモノカチ 大 ナモノカチ

同サウシテ井ナガラ **あ** テ井ル **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

あ テ井ル **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

一 ナモノカチ 一 ナモノカチ 一 ナモノカチ 一 ナモノカチ

千 **あ** テ井ル **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

ハ **あ** テ井ル **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

又 サレホトニ 又 サレホトニ 又 サレホトニ 又 サレホトニ

か サレホトニ か サレホトニ か サレホトニ か サレホトニ

あ テ井ル **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

あ サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

今 サレホトニ 今 サレホトニ 今 サレホトニ 今 サレホトニ

字家集 **あ** テ井ル **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

あ サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

散茶 **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

定家集 **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

あ サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

あ サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ **あ** サウシテ井ナガラ

いふいふ一くくがうのあつてなれけ極まあれ
とあるらば黒いなるは **あつてなれ** 極まあれと
なれけうの極まあれなる事わらふはなれ
なほん事にかつたわらふ事なり

千 久る事なり 千 久る事なり 千 久る事なり 千 久る事なり
千 久る事なり 千 久る事なり 千 久る事なり 千 久る事なり

いふ 里のあつた事なり又推察する可い事なり
さうあつた事なり

新 新の神は物ありき 新 新の神は物ありき
新の神は物ありき 新 新の神は物ありき

いふ 二例あり一例ありとて通す

あつた事なり あつた事なり あつた事なり

二例は上なる事なり

いふ 二例ありとて通す

あつた事なり あつた事なり あつた事なり

いふ 二例ありとて通す

二例は上なる事なり

又^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

リ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

フ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

右^トニ^テハ^シテ^ハカ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

カ^サフ^ウナ^ウテ^サハ

又事ありしに *...*

^後 *...* ^{事マダラチ} *...* ^{下細} *...* ^{今廿七} *...* ^{廿七} *...*

二例あり又別あり

^後 *...* ^{上愚} *...* ^{又別} *...*

三例あり *...*

...

...

...

^後 *...* ^{廿七} *...*

...

あり

^右 *...* ^{今廿七} *...*

^左 *...* ^{ナニ} *...*

... ^{ナニ} *...*

... ^{ナニ} *...*

...

...

...

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

^古 Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{廿七} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

^千 Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{廿八} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

^{廿九} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十一} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十二} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十三} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十四} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十五} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十六} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十七} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十八} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{三十九} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十一} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十二} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十三} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十四} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十五} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十六} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei ^{四十七} Shogun to Oshichi no Kuni no Kan'ei

と風 セシニクニ 梅の香は遠くまで

廿五

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

る里 平 梅の香は遠くまで

林 抄

古 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{何カミナナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}
林 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

廿七

中 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

よや ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

古 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}
新 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

廿六

^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

中 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

又 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

今 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}
^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

廿五

中 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

古 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}
今 ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ} ^{ナカミナ}

前上頁中

肉あるなれはあまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
こゝろのあまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
こゝろのあまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん

くねも

あまのしほのたけのこ

あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん

あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん

くねも

あまのしほのたけのこ

あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん

はひ

くねも

あまのしほのたけのこ

あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん

くねも

あまのしほのたけのこ

あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん
あまのしほのたけのこを食ふは身をたすめけん

世三

いん ざんてん

いん

ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

世三

いんざんてん

いん

ざんてん

いん

ざんてん

いんざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

世三

いん ざんてん

いん

ざんてん

いん

ざんてん

いん

ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いん

ざんてん

いん

ざんてん

いん

ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

いんざんてん ざんてん ざんてん ざんてん ざんてん

